

## 日本国際看護学会 2021年度 西日本研修会報告

開催日：2022年2月13日（日） 13:00～16:00

会場：ZOOMによるWeb開催 オンデマンド配信

テーマ：With コロナ時代における中医看護のホリスティックな視点で考える異文化対応能力

講師：呉 小玉 先生（京都光華女子大学）

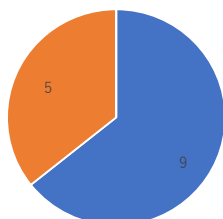
2022年2月13日（日）ZOOMによるWeb開催で「With コロナ時代における中医看護のホリスティックな視点で考える異文化対応能力」に関する研修会が開催されました。Ⅰ部は「中医看護のホリスティックな自然生命観と異文化対応能力」の講義、Ⅱ部では講義を踏まえて「自分の体質を診断しよう！～中医看護の自然陰陽体質の個別性に応じた養生方法について～」に関する演習を行いました。講演では、中医看護の紹介をはじめ、ホリスティックにかかわる内容から異文化対応能力にわたり講義がありました。Ⅱ部の演習では、自然陰陽体質の個別性に応じた養生方法について学びを深めました。アンケート結果から、講演のテーマは、9人(64.3%)が適切と回答しました。10人(71.4%)が「どちらでもない」と回答しました。自由記述では「分かりやすかったです」という意見があり、国際看護学におけるホリスティックの視点の重要性について学びを深めることができました。

## アンケート結果について

### 1. アンケート集計結果（14名から回答を得た）

研修会のテーマは適切でしたか？

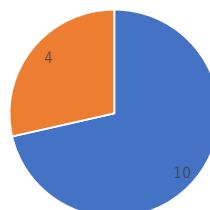
N = 14



■非常に適切である ■まあ適切である ■どちらでもない  
■あまり適切でない ■まったく適切でない

講演のテーマ「中医看護のホリスティックな自然生命観と異文化対応能力」は適切でしたか？

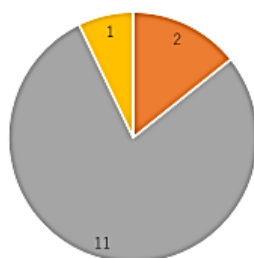
N = 14



■非常に適切である ■まあ適切である ■どちらでもない  
■あまり適切でない ■まったく適切でない

内容に対する総時間は適切でしたか？

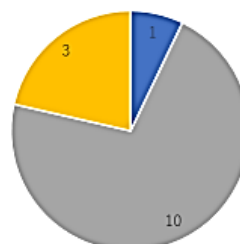
N = 14



■短すぎる ■やや短い ■どちらでもない ■やや長い ■長すぎる

体験「自分の体質を診断しよう！～中医看護の自然陰陽体質の個性に応じた養生方法について～」の長さは適切でしたか？

N = 14



■長すぎる ■やや長い ■どちらでもない ■やや短い ■短すぎる

今回の研修を実務でどのように活用できそうですか？

- 手を当てることで処置への不安や緊張を緩和するというケアの方法はタッチングのエビデンス構築となるように思いました。
- 自分の研究に活用できますね。
- 伝える力が自分にはありませんが、基礎教育にて教えていただきたいです。
- 異文化看護の概念を伝える手がかりに使いそうです。
- 素晴らしい体験した
- 中医看護の理論を通して、臨床で看護の重要性を説明することが期待しています。
- 孔子の考えなども看護に繋がっていることがわかって、学生の知っている知識を看護教育に活かせると感じました。
- 西洋医学的医療に基づく看護に陰陽のバランス、人と世界や宇宙は関わり、生命の見方などもっと学んで十分理解できるまでになれば、教育で活用する方法を考えられると思います。少しかじっただけで応用しようとする逆に関心も学生も混乱するのではないかと不安です。でも少なくとも人と癒し（病を治す）をより大きな視点で考えることを十分理解できました。